



備えあれば空家なし

住宅資産の管理・活用のススメ

問住宅課 ☎724・4269

町田市の空家事情

市内にある総住戸数22万4120戸のうち、住人のいない空家は1万7360戸。東京都全体や多摩26市の状況と比較すると空家率としては低いものの、空家数では八王子市に次いで2番目に多い状況です(出典:総務省「平成25年住宅・土地統計調査」)。

また町田市の特徴として、一戸建ての未活用空家の

数が増加傾向にあり、昨年度実施した市の空家実態調査の結果によると、市内の一戸建ての総住戸数9万3305戸のうち、1217戸の空家が存在しています。市では、2016年度に一戸建ての空家を対象とした「空家0計画」を策定し、適切に管理・活用されていない一戸建ての空家を減らすための取り組みを進めています。

空家に関することで市への要望が多い内容

①草木の繁茂



③害虫の発生

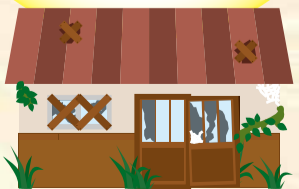


管理されていない空家は地域にさまざまな問題や影響を及ぼします

例えば…

- ◎木の葉や枝が隣の家の敷地や道路にはみ出してきて危険。
- ◎夏は空家の敷地にできた水たまりに蚊が発生して迷惑。
- ◎空家敷地内に大量の放置物があり、地域の景観を阻害。
- ◎空家があると放火が心配。

②家屋及び付属設備の老朽化



④敷地内の放置物



一戸建ての空家 **1217** 戸

一戸建て総住戸数 **9万3305** 戸

(「平成28年町田市空家実態調査」より)